



神金公民館だより

第147号
2022年
5月1日

サクラ、そして、モモやスモモの花が咲き誇るまぶしいくらいの春が、いつものように神金の地にやってきました。

高台からは、白いスモモやピンクのモモの中にところどころ黄色い菜の花を眺めることができ、神金の最も美しい季節がやってきたんだと感じました。

同時に、農家の方々にとっては、花摘みや授粉作業などの農作業に忙しい日々のスタート時期がやってきたようです。



公民館利用について

県内における新規感染者数は高止まりとなっているようで、実効再生産数も1以上で増加傾向となっています。また、集団発生事例もいくつか報告されている現状です。

そこで、神金公民館においても、市の新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに基づいての開館となります。

◆利用人数については、次の人数を厳守。

[1階ホール]：50名 [2階和室]：20名

※コーラスやカラオケなどは、上記人数の半数とします。

◆利用後は、次の3つを提出。

①使用管理日誌 ②利用チェックリスト・同意書

③利用者体調報告書

◆館内における飲食は禁止。

公民館利用申込み用メールアドレス

※QRコードを利用してください→

神金トピックス&ニュース

春の例大祭



神金の春には欠かせない神部神社と金井加里神社，そして浜松神明社の春の例大祭が，コロナ禍の中，今年も神事のみ行なわれました。神輿が練り歩くこともなく，煙火の音だけが響き渡る，ちょっとさみしさを感じる「神金のお祭り」になりました。

福蔵院不動尊会



4月3日，福蔵院で不動尊会が行われ，3年ぶりに稚児さんが参加しました。稚児行列は行わず，護摩祈祷と福餅まきを行いました。

上条集落の春を楽しむ まちあるきワークショップ



4月2・3日，上条を活性化する会と日本ナショナルトラスト共催でワークショップが行われました。

農業体験やまちあるき，道祖神祭りのオコヤのミニチュアづくりなどの活動をしました。

東京方面からの参加者の方々は，上条の春を満喫していました